

仙台高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	英語 I	
科目基礎情報						
科目番号	0101		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	生産システムデザイン工学専攻		対象学年	専1		
開設期	前期		週時間数	2		
教科書/教材	Science Communication in English, Reading Gym					
担当教員	岡崎 久美子					
到達目標						
英語の運用能力をつけることを目標として、英語の速読やプレゼンテーションを含む総合読解演習を行う。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	基本的な内容を英語で読み取ったり表現したりできる。		基本的な内容を英語で読み取ったり概要を表現したりできる。		基本的な内容を英語で読み取ったり表現したりすることができない。	
評価項目2						
評価項目3						
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	英語の運用能力をつけることを目標として、英語の速読やプレゼンテーションを含む総合読解演習を行う。					
授業の進め方・方法	<p>毎回速読の演習を行う。グループや個人でプレゼンテーションを行う。</p> <p>事前学習（予習）：毎回の授業前までに、授業で行う内容と意義を考えて整理しておくこと。</p> <p>事後学習（復習）：毎回の授業後に、授業で学んだことを振り返り、今後へ活かす方法を考えること。</p>					
注意点	本科目は準学士課程の英語科目および外国語IVA・VAに続き、英語IIと関連する科目である。予習をして授業に臨むこと。授業以外でも継続して英語の読解のトレーニングを行うこと。					
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	授業グループの選択・ガイダンス	学習の進め方を理解できる。		
		2週	Science and Communication, 速読1	英文を読んで概要を把握することができる。		
		3週	Science Is for Everyone, 速読2	英文を読んで概要を把握することができる。		
		4週	Galileo and Science Communication, 速読3	英文を読んで概要を把握することができる。		
		5週	Science Insight into Colors, 速読4	英文を読んで概要を把握することができる。		
		6週	Science Communication Activity, 速読5	英文を読んで概要を把握することができる。		
		7週	The Hope of and Anxiety over Robots and Automation, 速読6	英文を読んで概要を把握することができる。		
		8週	Water Crisis, 速読7	英文を読んで概要を把握することができる。		
	2ndQ	9週	英語プレゼンテーション演習、速読8	英文の概要等を説明することができる。		
		10週	英語プレゼンテーション演習、速読9	英文の概要等を説明することができる。		
		11週	英語プレゼンテーション演習、速読10	英文の概要等を説明することができる。		
		12週	英語プレゼンテーション演習、速読11	英文の概要等を説明することができる。		
		13週	英語プレゼンテーション演習、速読12	英文の概要等を説明することができる。		
		14週	英語プレゼンテーション演習、速読13	英文の概要等を説明することができる。		
		15週	前期末試験			
		16週	前期末試験の復習	英文の内容を理解できる。		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	英語のつづりと音との関係を理解できる。	1	
				英語の標準的な発音を聴き、音を模倣しながら発音できる。	1	
				英語の発音記号を見て、発音できる。	1	
				リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。	2	
				語・句・文における基本的な強勢を正しく理解し、音読することができる。	2	
				文における基本的なイントネーションを正しく理解し、音読することができる。	3	
				文における基本的な区切りを理解し、音読することができる。	3	
				中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。	3	
				自分の専門に関する基本的な語彙を習得する。	4	
				中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。	1	
			高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	2		
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	

			説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
			平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	4	
			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	4	
			母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	4	
			毎分100語程度の速度で平易な物語文などを読み、その概要を把握できる。	3	
			自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができる。	3	
			毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。	4	
			自分や身近なこと及び自分の専門に関する情報や考えについて、200語程度の簡単な文章を書くことができる。	4	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	30	0	0	0	0	100
基礎的能力	70	30	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0